

主な活動



埼玉県医師会 金井会長
埼玉県選挙区 参議院議員 古川俊治先生



青森県医師会の皆様と意見交換



秋田県医師会の皆様と意見交換



東京都医師会 地区医師会長会議



病院船マーシー視察



病院船マーシー内に設置された手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」

自民党役員



吉田博美 参議院幹事長



二階俊博 幹事長



高村正彦 副総裁



塩谷立 選対委員長



岸田文雄 政務調査会長



竹下亘 総務会長

俊翔会(しゅんじょうかい)のご案内

羽生田たかしの政治活動を支援するための後援会「俊翔会」へのご入会をお願いいたします。

目的：我が国における社会福祉の発展と国民生活の質的向上を目的とし、羽生田たかしの政治活動を支援するとともに、会員相互の親睦を深めることを目的とする。

会費：年10,000円(一口)

お問い合わせ先：俊翔会事務局 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館319号室 Tel.(03)6550-0319 Fax.(03)6551-0319



羽生田たかしオフィシャルサイト
<https://www.hanyuda-t.jp/>

f 羽生田たかし 検索

公式アカウント
@hanyuda_takashi

メールマガジン配信中
info@hanyuda-t.jp/

〈発行日〉2018年8月



ごあいさつ

日本医師連盟推薦・ 自民党公認 決定

平成30年7月3日の日本医師連盟執行委員会において、平成31年7月に予定されております第25回参議院議員選挙比例(全国区)における日本医師連盟推薦の決定をいただきました。また地元であります自民党群馬県連からも早々に推薦決定をいただき党本部へ申請書を提出していただきました。そして7月20日には自民党第1次公認が正式決定し発表されました。これもひとえに皆様方のお力添えの賜と深く感謝を申し上げます。

日本の誇りある医療・介護を守るという強い思いで、平成25年の参議院議員選挙において皆様に国政へ送っていただきて以来5年間走り続けて参りました。

私は昭和62年に群馬県前橋市医師会理事を始め、群馬県医師会理事を経て、平成12年に日本医師会常任理事となり平成22年には日本医師会副会長を経験させていただきました。その30年に及ぶ医師会活動のすべてが礎となり現在の私を創っていただきました。

参議院議員としての5年間におきましても、2年目に参議院厚生労働委員会理事、3年目に同筆頭理事、4年目には



羽生田 だより

13号



自由民主党群馬県参議院
比例区第八十二支部

羽生田たかし 国会事務所

〒100-8962
東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館319号室
TEL:03-6550-0319
FAX:03-6551-0319

羽生田たかし 群馬事務所

〒371-0022
群馬県前橋市千代田町2-10-13
TEL:027-289-8680
FAX:027-289-8681

参議院厚生労働委員長という大役をいただいております。昨年からは参議院財政金融委員会理事として「骨太方針2018」や「控除対象外消費税問題」「社会保障と財政健全化問題」等々の「社会保障と財政」と切っても切れない、綺麗ごとだけでは乗り切れない財政問題を中心に取り組んでおります。

また、自民党政調厚生労働部会の中に作られた「医師の働き方改革PT」の座長として、医師の働き方のあるべき姿について議論を重ねており、5月10日に横倉会長にご出席いただいた日本医師会からのヒアリングをはじめ、医療関係団体や医療現場で働く医師や医療関係職種の方々からご意見をいただけております。しかし、この改革の議論の真最中にも関わらず、労働基準監督署の立ち入り指導・監査が行われていることに議員の方々からも問題提起がなされています。労働時間のみの視点では正勧告が行われており、このままでは地域医療の崩壊を招かぬないと危惧しており、地域の勤務環境改善支援センターの同席を求めております。

今後の政策につきましても日本医師会との政策連携をしっかりと固め、医療関連団体、介護関連団体、福祉関連団体ともしっかりと連携し、財政ありき、財政優先で政策が進むことに対して警鐘を鳴らし、必要な社会保障をしっかりと守って行く努力をして参る所存であります。

今回、早々にご推薦いただきましたことを受け、今まで以上に全国をまなく回って、現場の声をお聞かせいただき、その声を国政へ届ける役目を担わせていただきたいと思っています。

まだまだ足りない部分が多いと存じますが、ご推薦を頂いた皆様の思いに応えるべく全身全霊を傾注して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げ、推薦の御礼としての決意表明とさせて戴きます。

日本医師連盟推薦
自由民主党
参議院議員

羽生田 俊



医師の働き方改革について

自民党の政調厚生労働部会「医師の働き方PT」が1月に設置され、私がPT座長となり事実上4月26日の厚労省「医師の働き方改革に関する検討会」の報告を受けることでPTがスタートいたしました。

5月10日には日本医師会の「医師の働き方検討委員会答申」について横倉義武会長にご出席賜りヒアリングを開催し、その後は四病院団体協議会や自治体病院協議会、全国医学部長病院長会議、日本私立医科大学協会などのご意見や現状を伺っております。

今後は現場で働く医師や研修医、タスクシフトの対象となる医療関係職種や医療クラーク、そして何より議論の最中にも係わらず労働時間という視点だけで現行法の解釈によって労基署へ是正指導を受けた医療機関にも、指導を受けた結果を「医師の働き方改革」「地域医療を守る」という視点から地域医療への影響についての意見と現状を聞きたいと思っております。

医師の「健康を守る」という視点は大切ですが、労働基準監督署の是正指導には、「地域医療を守る」という観点が抜け落ちており、地域医療への影響や医師の使命と責任を侵害しかねない指導・是正が行われていると感じております。

この後は、PT座長という立場ではありますが、私個人としての考えを少し書かせて頂く事をご了承ください。

医師の働き方についての是正に関しての問題点はまず2点大きくあります。

① 時間外労働の考え方(労働時間の上限の問題)

② 時間外に係わる費用の問題

どちらも大きな問題ですが、費用に関しては現在の診療報酬だけではとてもまかなえません。医療機関の努力だけではどうしようにもならない医療提供体制の問題に関わるので、これは今後しっかりと議論していきたいと思います。これまで出されている勤務医のアンケート調査では、180~200時間／月程度が上限の労働時間ではないかと考えています。



今回は時間外(労働時間の上限)について述べさせていただきます。

やはり上限規制がはいると問題になるのが特に救急であります。

私の問題意識は、救急の場合、救急車で運ばれている患者に関しては道路交通法の上でも「緊急自動車」という定義で人命救助や災害対応などにより緊急時として特別な走行を許されていますが、病院に到着した瞬間から、一般の患者と同様の処置とみなされ、医師側には一般的な労働としての時間が背負われます。

一方で、労働基準法において通達(昭和22年9月13日発基17号)労働基準法第33条第1項では「災害、緊急、不可抗力その他客観的に避けることのできない場合の規定であるから厳格に運用すべきものであってその許可又は事後の承認は概ね次の基準によって取り扱うこと。」

(1) 省略

(2) 急病、ボイラーの爆発その他人命又は公益を確保するための必要は認めること。

とあります。

救急車で運ばれるような患者に対しての医療は、人命又は公益の保護の観点から通常の勤務時間と換算するのは違うのではないかと考えております。

まさに、救急の部分に関しては「緊急、不可抗力その他客観的に避けることのできない場合」にあたり、ここでの対応は時間外の上限が出来たとしても、そこで算定すべき「労働」に値しない労働時間であるべきで、最優先されるは「人命又は公益の保護の観点」であると考えます。

とはいっても「医師の健康」も患者と向かい合う上で大変重要なものです。手術や処置の後の出勤日の配慮、過重労働に値する場合は医師の面談など必要な措置は当然となります。少なくとも「救急を受けると他の患者が診れなくなる」とか、地域医療の要である病院で救急が労働時間制限の為に閉じてしまうような事があつてはなりません。

色々な考えがありますが、医師は使命と責任をもって医業を行っております。労働時間の上限に値するから人命に関わる診療に立てないなどと言つたことは決して起こつてはならない事です。

この解釈で特に救急や災害に関する時間外労働の考え方に対応出来ないか検討を始めたいと思っております。

しかしながら、この場合でも現行法では残業手当の支払いは包括払いの対象外という判例もあるように、金額面では病院経営を逼迫することには間違いありません。

その部分をどう「地域医療を守る」という観点から対応可能なのか、省令で対応可能なかもしくは法改正、新法制定などが必要なのか、医療界のみなさまと共に議論を深めて参りたいと考えております。

是非とも、現場で地域医療を支えておられます皆様方のご意見を頂きますようお願い申し上げます。

医師の働き方PT 座長
参議院議員

羽生田 俊

群馬県での活動



嬬恋村 熊川村長の要望団



長野原町 萩原町長



自民党群馬県連大会 重点候補として公認

主な活動



長崎県医師会の皆様と意見交換



新潟県医師会の皆様と医師の働き方について意見交換



新潟県医師会 渡部会長



長野県医師会の皆様と意見交換



日本医師会 横倉会長 当選報告会



ビジョンパン in 自民党本部



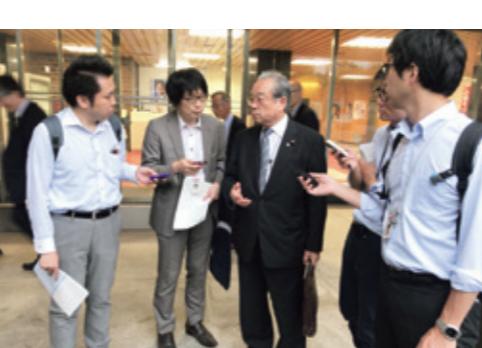
清和政策研究会との懇親の集い



宮城県医師会 佐藤会長



高知県医師連盟 国政報告会



医師の働き方PT座長として記者のインタビュー



岩手県医師会の皆様と意見交換



JR東日本 信越本線 羽生田駅